

マイスターだより

川西町立小松小学校
令和8年5月1日(金) No.2
文責：情野 夏美

第一回ベーシック研修を終えて

昨日、第一回ベーシック研修に参加してきました。研修会の内容を紹介します。研修の資料も回覧しますのでご覧ください。

●マイスターの協働研究の視点

- ①学習指導要領解説をもとに、児童生徒の言動や記述等の姿（目指す姿やつまずいている姿）を具体的にイメージする。（算数・数学の重点事項参照）
- ②子どもが見方・考え方に気づくことができるような授業を目指す。
- ①②の視点をもとに、重点校2校、配置校5校とともに一年間研究していきます。

●ICTの活用

置賜のマイスター校で使用しているアプリケーションは様々でした。（ロイロノート、パドレット、キャンバ、グーグル、クラスルーム、スプレッドシート、ミライシート、eライブラリ、オクリンクプラス、キュビナ、生成AIクロード、九九81、桃鉄、など）今後、研修で話題になった活用方法や、授業実践をお伝えしていきます。

●研究会でのキーワード

「単元での教材研究」「系統性」「教師のファシリテート」

この3つの言葉は、研修会の中で何度も聞きました。小松小学校の校内研にも大きく関わっている言葉だなと思います。

本の紹介 第1弾！ ～授業づくり編～

職員室の「書籍コーナー」に、以下の4冊が入荷しました。お時間あるときにぜひ手に取ってお読みください。また、以前も回覧した加固先生著書の「生涯にわたって能動的に学び続ける力を養う教科教育への挑戦」ですが、校長先生の書き込みありの本を回覧します。6月8日の研修会前に、ぜひお読みください。



※R8全国学力・学習状況調査の問題を回覧します。ぜひ解いてみてください！
※小学1年生で2教科での自由進度学習を実践している学校の取り組みを紹介する新聞記事を幸子先生より紹介いただいたので、こちらも回覧します。